

2025年11月10日

NTT東日本株式会社 福島支店

「ふくしま駅伝」をデジタル技術で運営サポート

～「ふくしま駅伝」のレース進行状況をリアルタイムで把握可能にします～

NTT 東日本株式会社 福島支店(支店長:大橋 真孝、以下「NTT 東日本 福島支店」)は、一般財団法人福島陸上競技協会、株式会社福島民報社が主催する2025年11月16日開催の「第37回市町村対抗福島県縦断駅伝(ふくしま駅伝)」において、レース進行状況をリアルタイムで把握できるようデジタル技術を活用し大会運営をサポートいたします。

記

1. 背景

ふくしま駅伝は1989年より開催し、今年で37回目の開催となります。

近年、ふくしま駅伝を応援される方たちより、「レースの進行状況やランナーの走行位置がよくわからない」、「WEBサイト上で進行状況が見えるようにしてほしい」等のご要望がでておりました。

NTT 東日本 福島支店はこのご要望にお応えするためNTTグループのアセットを活用した大会運営サポートを2022年から実施しており、本大会においても引き続き下記の通り継続いたします。提供するサービスは「エヌ・ティ・ティスマートコネクト株式会社」の『いまどこ+』サービスを利用し、スマートフォン等でレース状況公開サイトにアクセスすることによりリアルタイムにレースの進行状況を分かるようにするものです。

2. サポート内容

(1) 運用期間: 2025年11月16日(日) 7時～14時

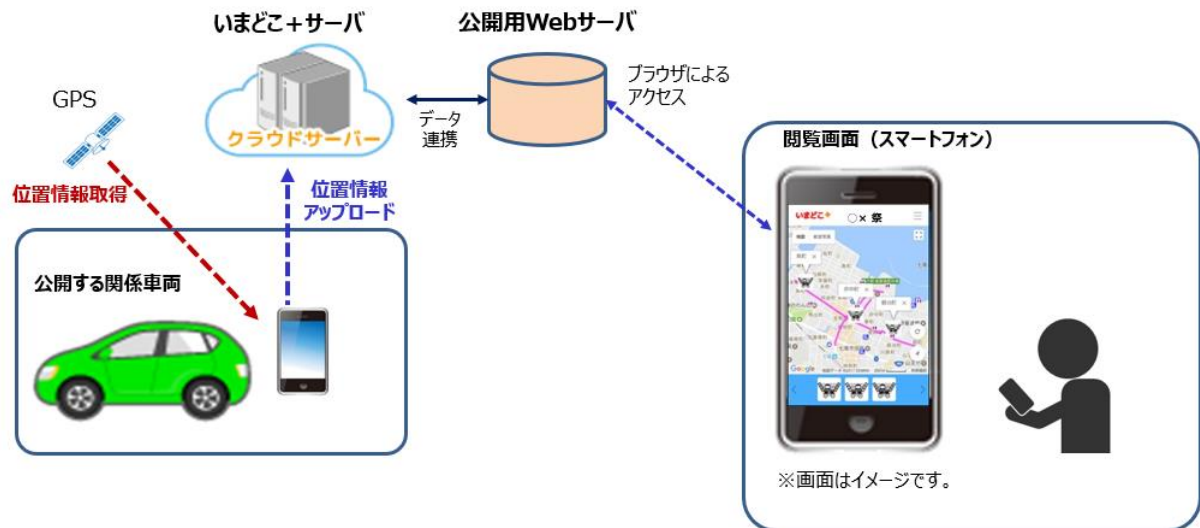
(2) レース状況公開サイト:<https://ekiden.fukushima.jp/>

(3) 提供サービス: いまどこ+(いまどこプラス)

(4) サービスの特徴

- ・先頭走者付近の関係車両と最後尾走者付近の関係車両の位置情報を把握
- ・把握した位置情報を基に、リアルタイムにマッピング表示
- ・運営スタッフやチーム関係者、沿道での応援の方々が、レースの進行状況をリアルタイムに把握することが可能となります。

《提供イメージ》



3. 今後に向けて

NTT 東日本福島支店は、NTT グループや協力企業の持つデジタル技術を活用し、今後も大会関係者の課題解決や、競技力向上に向けて各種大会運営をサポートしてまいります。

現場第一線で活動する社員などの地域密着力の特徴を活かし「地域の未来を支えるソーシャルイノベーション企業」として、ICT ソリューションの提供にとどまらず、地域の課題解決や価値創造、地域活性化に取り組んでまいります。

【本報道発表に関するお問い合わせ先】

NTT 東日本 福島支店 広報担当

佐藤・本間・二階堂 fuku_kisou2-gm@east.ntt.co.jp